

シートの各項目の記入方法は任意とします。記入欄も自由に拡張・加工して記入してください

## NAKADOMARI ビジネスプランコンテスト 2024

### ビジネスプランシート

申請日：2024年 月 日

#### 1. 応募者概要

フリガナ	ナカドマリ タロウ		
氏名 (法人の場合、社名・ 代表者の職・氏名)	中泊 太郎		
性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性 <input type="checkbox"/> 回答しない	生年月日 (設立日)	(西暦) 1992年10月1日
住所 (所在地)	〒●●●●-●●●● 青森県北津軽郡中泊町△△◆◆		
連絡先	●●●●-●●-●●●●	Eメール	taro-n@gmail.com
創業の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 創業を予定している <input type="checkbox"/> 既に創業している(3年以内)	創業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 法人
創業予定 (創業済の方は創業年月)	(西暦) 2025年12月	業種 (事業プラン業種)	●●業(具体的な業種)
略歴 (職歴・業歴等)	これまでの経歴・職歴を記入 ・既存事業者は当初創業までの経歴を記載 ・法人の場合、代表者の略歴を記載		

#### 2. 創業に至る経緯

創業の動機
<ul style="list-style-type: none"><li>創業を決意にするに至る経緯も含め、理由を記入</li><li>既に創業済の方は新事業に挑戦する背景、理由等</li></ul>
創業に向けた自己PR
<ul style="list-style-type: none"><li>自身の強み(経験、スキル、資格、人脈等)など</li></ul> <p>自身のこれまでのキャリアや経験、スキル、アイデアなどをどのように活かすかを記入</p>

### 3. ビジネスプラン概要

ビジネスプランの名称
ビジネスプランをワンフレーズで表現することをイメージ
理念・ビジョン
ビジネスプラン実現によって目指す姿や目標
ビジネスプランの概要
ビジネスプランの全体像を簡潔にまとめる
ビジネスプラン考案の背景
ビジネスプラン考案に至る地域の課題や顧客ニーズなど

### 4. ビジネスプラン内容

ターゲットとする顧客層やニーズ
<ul style="list-style-type: none"><li>想定する顧客層や顧客ニーズなど <span style="float: right;">【地域性、将来性、革新性】</span></li><li>「誰」の「どういったニーズ」に対するビジネスなのかを具体的に記入</li><li>ニーズは外部マーケットデータや地域・消費者の声なども参考にする</li></ul>
市場規模やマーケット動向
<ul style="list-style-type: none"><li>創業する分野の市場規模・動向など <span style="float: right;">【地域性、将来性、革新性】</span></li></ul> <p>チャレンジする事業分野の市場規模や動向など外部データなども活用する</p>

提供する商品・サービスの内容

- ・ 独自性、優位性、価格設定など 【地域性、将来性、革新性】
- ・ 具体的な商品・サービス内容を示す（イメージ写真など）
- ・ 他の商品・サービスとの違い、オリジナリティ、優位性、価格設定は？

商品・サービスの販売・提供方法

- ・ 販売先、販促方法、連携先など 【実現可能性、事業化体制】
- ・ 想定している販売先、仕入先などの商流も記入（図解なども活用）
- ・ 商品・サービスのPR方法や営業活動の進め方など
- ・ 販売・生産で連携を想定する取引先など

今後3年間の事業計画

(1) 事業収支計画

【実現可能性、将来性】

(単位：千円)

	1年目	2年目	3年目
売上高	1,000	3,000	5,000
売上原価	500	1,200	2,000
売上総利益	500	1,800	3,000
販売管理費	1,500	1,500	2,000
営業利益	▲1,000	300	1,000

【記入値の説明・根拠等】

- ・ 売上・原価・経費の根拠を具体的に記入  
 (例) 売上：A商品@●●円×●●個＝●●円  
       B商品@●●円×●●個＝●●円  
       2年目以降●●%UPなど  
 売上原価：仕入AB●●円×●●個＝●●円  
 一般管理費：人件費、賃借料、減価償却費、水光熱費、旅費交通費など
- ・ 既存事業者は、本事業プラン単独の事業収支を作成のこと  
 ただし、別途既存事業と合算した事業収支の計上も認める

(2) 事業資金調達

	経費内訳	金額 (千円)		調達方法	金額 (千円)
設備資金	(例) 建物改修	1,500	自己資金	(例) 銀行預金	1,000
	加工機械購入	1,500			
	車両購入	500			
運転資金	材料仕入	500	借入金	▲▲銀行	2,000
	人件費	1,000			
	諸経費支払	500	その他	起業・創業補助金	3,000
	合計	6,000		合計	6,000

事業化体制

- ・組織体制、生産・販売面の連携体制、事業化スケジュールなど 【事業化体制、実現可能性】
- ・従業員数、経営体制など（図解なども活用）
- ・生産・販売・開発で協力体制が見込まれる地域内企業や取引先など
- ・創業・事業開始までのスケジュールも記載

地域への経済効果や社会貢献度

- ・事業化による雇用創出、ブランド化、町のにぎわい創出、地域課題解決など 【地域性、将来性、革新性】
- ビジネスプラン実現で期待される効果（地域経済貢献、にぎわい、課題 解決など）を記入

応募するビジネスプラン実現に向けた意気込み

ビジネスプラン実現にかける自身の思いなどを記入